

## パッチテスト検査説明・同意書

### 【パッチテストとは】

アレルギー性のかぶれの原因を調べる検査です。かぶれの原因と考えられる製品や化学物質を背中または腕の皮膚に貼付し、皮膚の反応を確認します。この検査を施行しても、原因物質が特定できないこともあります。

### 【検査目的】

- 日用品や化粧品、職業性に使用する物質にかぶれているかどうかを調べる。
- ピリピリ感や舌の痛みなど口腔内の様々な症状が歯科金属や治療に用いられる材料で生じているか調べる。
- 手術や歯科治療などを行う前に金属アレルギーがあるかどうかを調べる。
- その他（ ）

### 【検査の方法】

症状を誘発した製品やアレルゲンを載せたパッチテストユニットを背部か上腕外側に48時間貼付します。貼付した48時間後にパッチテストユニットを除去し、1回目の判定を行います。その後72時間後にも判定します。

### 【検査の副作用】

- ・ パッチテストユニットを貼るテープでかぶれる可能性があります（いわゆるテープかぶれ）
- ・ 陽性反応が強く出た場合、湿疹反応に伴う、かゆみ、赤み、腫れ、時に水疱が生じる可能性があります。
- ・ 陽性反応が強く出た場合、治った後にかさぶたや色素沈着が残ることがあります。
- ・ まれにですが、この検査により感作される（かぶれる体質になってしまう）ことがあります。

### 【検査の予定】

- ☆ 貼付日（月曜日または火曜日）： アレルゲンの貼付  
※化粧品のテストの方は使用する又は使用しているすべての品を受付にお渡し下さい。
- ☆ 1回目の判定： 貼付したものを剥がして印をつけます。  
（実施日月曜日→水曜日、火曜日→木曜日）  
1回目（48時間後）の判定

☆ 2回目の判定 : 2回目(72時間後)の最終判定  
(実施日月曜日→木曜日  
火曜日→金曜日)

※持参品を提出された方は、準備のため時間がかかります。  
※検査・診察時間が前後することがあります。ご了承ください。

**【注意事項】**

- 1) パッチテストを貼付した当日と次の日は入浴できません。
- 2) 1回目の判定終了後から半身浴、シャワーはできますが貼付部位をぬらしたりこすったりしないようにしてください(マークが消えてしまうため)。
- 3) 背中または腕のシールを故意に剥がさないでください。
- 4) 貼付部位の下着は締め付けの内容に注意してください。
- 5) パッチテスト中は、貼付部位がかゆくても無理にたたいたり、こすったりしないでください。かゆみが強い場合は医師にお伝えください。
- 6) パッチテスト中は、汗をかく運動や作業は控えてください。
- 7) パッチテストを受ける1週間前からの日焼けは避けてください。
- 8) 検査当日、貼付すす部位に湿疹や赤みがある場合は、検査が延期になることがあります。
- 9) 検査当日の夜から当院で処方している内服薬は内服しないでください。

上記の通り説明しました。

医療法人愛育会 かじもと皮膚科医院 清水 裕希

上記説明を受け、その内容を十分理解した上で検査を受けることに同意します。

年 月 日 患者氏名

患者さん本人が説明を受ける状態にないため、代わりに上記の説明を受け、その内容を十分理解した上で検査を受けることに同意します(原則としてご家族の方をお願いします)

年 月 日 氏名 (続柄 )